



手つかずの漁師町に
迷い込んでみませんか？

迷路探検 小野浦

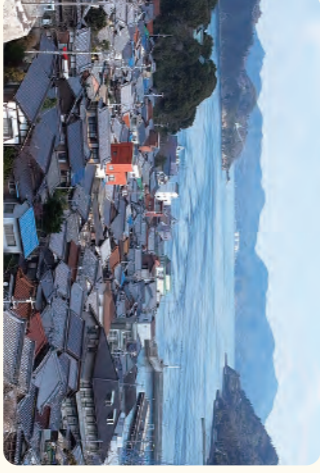
豊浜町は、豊島・斎島・尾久比島全域と、大崎下島・三角島の一部からなり、小野浦地区は豊島の東側にあります。

マップ掲載エリア

- ・広島市中心部から車で約90分
- ・広島空港から車で約85分
- ・JR呉駅からバスで約70分



▲豊(いらか)越しに見える美しい島影。



▲青い空と海に映える、銀色の豊浜大橋。



小野浦とは？

広島県呉市豊浜町、豊島にある集落(地区)の名前です。小さな漁師町ですが、1958年にはなんと3953人が住んでいました。現在は約750人と減ってしまいましたが、家の密集度はその歴史を物語っています。漁師が多く住んでいるこの地区は、玄関にアワビの殻が飾ってあったり、畑の肥料に海草を撒いていたりと、島ならではの風景を見ることが出来ます。

小野浦のあれこれ

小さな家が密集してレトロで魅力的な路地がいっぱい。ふらふらと歩いていると、必ずと言っていいほど野良猫に出会えます。猫を追って迷路をさまよおうのも、また一興。島の暮らしをすこし、覗いてみませんか？

路地

「これ以上入ったら私有地なのでは？」という細～い隙間も、ここではれっきとした道です。豊島の人も迷うことがあるというほどなので、道が分からなくなってしまうと坂を下って海が見えるほうへ出るとよいでしょう。



古モノ好きにはたまらない、レトロなものたくさん



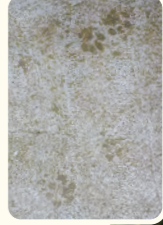
道案内しましょうか？



猫とあしあと

コンクリートの地面に時々見られる猫のあしあとは、猫が多い小野浦ならではのほほえましい光景。中には犬らしきあしあとも…？

マップではあしあとを猫とよく出会う場所を示しています。



コンクリート塗りたてなんて関係ないニャン！

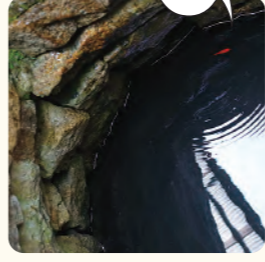


船板の家

解体した船の材木を、外壁に使用している家。木造建築が多く残る豊島ですが、中でも趣のある建物です。

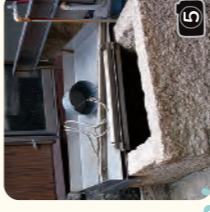


井戸



ときどき金魚もいます

もう使っていないものから、まだまだ現役のものまで！形や大きい島では湧きさまで、淡水源の少ない島では湧き水が出る場所は神聖なものとして、小さな石碑が置かれているところもあります。



祠とお地藏さま

お地藏さまや小さな祠が多かたさんあります。火事や水難が多かった場所だとか、大漁や安全祈願など、色々いれがれがあるからうですが、今では分らないものがほとんどです。それでもお供えものや手入れがしてあり、地域の神仏を大切にしています。持ちちが伝わってきま



豊島温泉(銭湯跡地)

昔は銭湯が2つあった豊島。現在はどちらからも廃業してしまいましたが、一つはまだまだ残っています。入り口には大きな岩のベンチがあり、町民の憩いの場になっています。



カラフルな家

壁は黄色、窓枠は青…。こんなカラフルな家、見たことない!? お店か何かかと思いきや、普通のおうちです。



北ホテナント店

船のテントを製作しているお店。県外からの注文も多く、中には長崎県へ出ているのだから、他にないお店の注目を集めているのだとか。他にも、このお店がなくなってしまうのが困るのだから、ぜひ訪ねてみてください。

